

2021年4月

学生の皆さん、ご父母の皆様へ

中央大学

2021年度新しい春を迎えるにあたり（お知らせとお願い）

皆様には、本学の諸活動におきまして日頃、ご協力いただき感謝申し上げます。

すでに本学 Web サイトでもご報告しておりますが、新年度を迎えるにあたり、コロナ禍における本学の取り組み等について、改めてお知らせ申し上げます

1. 2020 年度に整備してきたこと

本学では、2020年4月以来、新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延する中において、例年と異なる環境の中でも歩みを止めることなく、学修者本位の教育活動を実施するべく以下の環境を整えてきました。

【最先端の教育・研究プラットフォームづくり】

現在のデジタルトランスフォーメーションを始めとする社会の最先端の教育環境を提供し、学生の皆さんが本学のユニバーシティメッセージである「行動する知性—Knowledge into Action」を育み、新しい時代に必要なスキルとマインドを経験する拠点となるプラットフォームとして、「AI・データサイエンスセンター」を設置したほか「ダイバーシティセンター」も開設しました。

さらに多摩キャンパスをグローバル・キャンパス化するために「GLOBAL GATEWAY CHUO」、「FOREST GATEWAY CHUO」の2つの新しい建物を2020年度、2021年度にオープンしました。

（「GLOBAL GATEWAY CHUO」、「FOREST GATEWAY CHUO」の紹介を草のみどり5月号66,67ページに掲載しています。）



GLOBAL GATEWAY CHUO



FOREST GATEWAY CHUO

この他、以下の具体的な準備をいたしました。

【現在までの具体的な質の維持・向上内容】

・学内パブリックスペースのアメニティの向上

多摩5号館トイレ、第一体育館東側1,2Fトイレ、3号館中層棟男子トイレ、3号館公衆トイレを改修し、パブリックスペースの環境を向上させました。本計画については、3年間計画で改善を予定しています。

また改修にあたっては、温かみのある木調の空間にし、洋便器化を行うとともに、超節水型のトイレを採用し、節水によるSDGsへの寄与へも配慮しました。

さらに、多目的トイレの増設もしております。

・多摩キャンパス第一体育館に空調機新設

3Fアリーナに冷暖房設備を完備し、熱中症対策を含めた環境整備を実施しました。さらに今年度は2F以下の道場等のエリアにも拡張します。

・円滑な遠隔授業の実施を支える「manaba（全学授業支援システム）」の充実

システム増強をすることにより、授業開始前に一度に多人数のアクセスが可能になり、遠隔授業をより効果的に実施できるようになりました。

・遠隔授業の実施に際して活用する情報通信環境の整備と、その人的支援体制の充実

教室での対面授業と同様の臨場感でオンライン授業に参加できるよう、オンライン会議システムのライセンスを全学生教職員に配付しました。教員だけでなく、学生もオンライン会議の主催者となれるライセンスを選択したことで、サークルなど学生間のコミュニケーションにも活発に活用いただきました。

・各授業教室におけるオンライン会議システムに対応した設備の充実

教室での授業とオンライン授業を同時に行えるよう配信システムやwebカメラなどを整備した教室を用意いたしました。

・遠隔授業を受講するための専用教室の各種設備の充実（PC用電源の確保、貸出PCの設置、PCバッテリー緊急充電用スペースの設置等）

教室で授業を受けた後に、続けてオンライン授業を受講できるよう、学内に専用の教室を用意しました。

・新型コロナウイルス感染症の拡大防止に必要な各種設備・備品の確保・充実

教室内やPC室のパーテーション、手指消毒液、サーキュレーターなどを設置したほか、各建物の換気を確認し、換気量を増やしました。

・新しい環境での修学機会を確保するための学生支援策の充実

全学学生に対して特別支援金（5万円）を給付し、経済援助給付奨学金の開設や各学部においてモバイルWi-Fiやパソコンの緊急貸し出しをしました。

2. 2020年度での学生の授業に対する意識変化（学生アンケートを通して見えたこと）

2020年度は、学生の皆さんとともに教員にも授業の方法についてオンライン授業という強制的な対応を迫られました。

しかしながら、前期と後期に実施したアンケートを通して以下の変化が見られました。

※アンケート概要

	前 期	後 期
実施期間	2020年8月6日～23日	2021年2月24日～3月17日
対 象	全学部学生	全学部学生
回 答 数	24,898人中 3,288人	24,581人中 5,703人

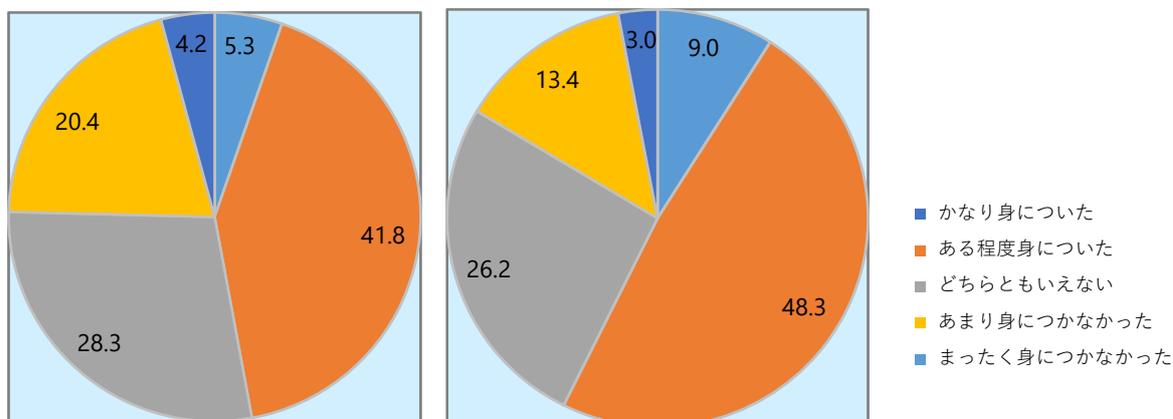
■「学修の成果」について

前期：かなり身についた 5.3%、ある程度身についた 41.8%、合計 47.1%

後期：かなり身についた 9.0%、ある程度身についた 48.3%、合計 57.3%

前期：学修の成果

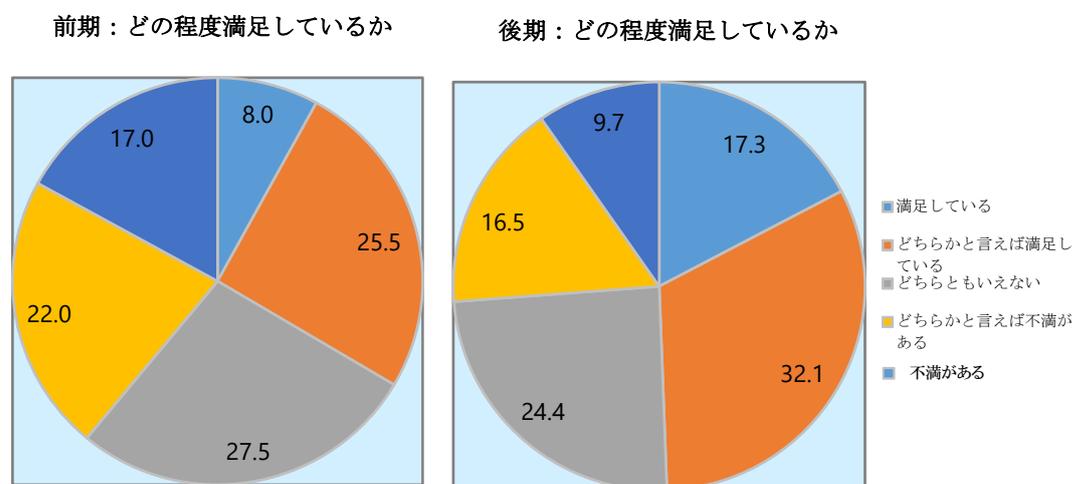
後期：学修の成果



■「どの程度満足しているか」

前期：満足している 8.0%、どちらかと言えば満足している 25.5%（合計 33.5%）

後期：満足している 17.3%、どちらかと言えば満足している 32.1%（合計 49.4%）



3. 2021年度の授業について

今年度はアフターコロナを見据えて、2020年度に整備した環境やコロナ禍だったからこそ得た知見を活かし、遠隔授業と面接授業とを適切に組み合わせて実施することで、本学の教育活動の質の向上と教育効果の担保に努めるとともに、可能な限り、教員・学生間における人的交流の機会の確保とその増加に努めるものとします。

また、遠隔授業と面接授業を併用して実施するにあたり、その適切かつ円滑な実施をはかり、質を維持・向上させることに向けて、いっそうの充実に努めるものとします。

4. 本学の基本姿勢について

中央大学における授業の実施をはじめとする教育研究活動等の実施にあたっては、学生が本学の豊富な環境とリソースを活用して学修し経験を積むことの意義と価値を確認するとともに、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～」を参考にしつつ、学生・教職員の安全を第一に、新型コロナウイルス感染症について、十分な感染防止対策を講ずることとしております。

【基本姿勢】

- ①学生をはじめとする大学関係者の健康と安全を最優先に対応することとします。
- ②学生が大学の教育課程を履修して単位を修得し、予定の在学年限で卒業ができるようにし、就職や進学、資格試験や国家試験に臨むことができるように努めることとします。
- ③学生の経済的負担を可能な限り軽減するとともに、必要な修学環境の整備と修学支援をおこなっていくこととします。

【特に配慮する点】

- ①豊かな人間性を涵養するため、学生同士や学生と教職員の間の人間的交流が行われる場をつくることとします。
- ②学生の課外活動については、大学生活を充実させる上でも非常に重要なものであることから、積極的に活動ができるよう様々な支援策を講じることとします。
- ③学内で新型コロナウイルスの感染者が発生した場合には、本学保健センター並びに近隣の諸機関と綿密に連携を図ることで、二次感染の発生を未然に防ぐよう迅速な対応に努めることとします。

5. 今後の諸活動について

1) 留学について

2021年夏季短期留学プログラムは、新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大状況を鑑み、実施中止を決定いたしました。春季短期留学プログラムの実施は未定です。決定次第ホームページ等で広報いたします。長期留学については通常通り学生募集を行っておりますが、派遣については今後の感染状況によって判断いたします。このような状況下、留学希望の学生向けに協定校が提供するオンラインプログラム（単位認定なし）をホームページにて随時お知らせしています。応募方法が分からない場合は国際センターのスタッフがサポートいたします。

また、国際センターでは資格取得・外国語講座としてバラエティーに富んだ語学力強化講座を実施しています。中大生の皆さんは大学の補助により低価格の授業料で受講することができますので、資格取得・就職活動・留学準備などにぜひお役立てください。

2) 奨学金について

中央大学では、経済的な理由により修学が困難な状況を支援する奨学金や、学業・課外活動を支援する奨学金など多種多様な奨学金を用意しています。

2020年度からは、住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯を対象とした「国の高等教育修学支援新制度」の対象校として認定されています。これは、日本学生支援機構給付奨学金と授業料減免を併せて受給できる制度です。

また、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変された方（失業や減収）を対象として創設した「中央大学経済援助給付奨学金（COVID-19 家計急変）」について、2021年度は前年度より要件を緩和して募集する予定です。詳細が決まり次第、本学奨学金 Web サイト（下記参照）でお知らせいたします。

各種奨学金制度は、その制度により募集時期、出願方法、提出書類などが異なりますので、定期的に下記 Web サイトの新着ニュースをご確認願います。

本学の奨学金制度を大いに利用し、ぜひ有意義な学生生活をお過ごしください。

- 本学奨学金 Web サイト_新着ニュース
<https://www.chuo-u.ac.jp/campuslife/scholarship/>
- 中央大学独自の奨学金
https://www.chuo-u.ac.jp/uploads/2021/03/6469_scholarship-gakubu-dokuji20210318.pdf
- 日本学生支援機構奨学金、民間団体・地方公共団体奨学金
https://www.chuo-u.ac.jp/uploads/2021/03/7085_scholarship-gakubu20210318Jasso-minkan.pdf

3) サークル等の課外活動について

① 勧誘活動について

例年、4月初旬の学習指導期間において、在学生による『新入生歓迎オリエンテーション祭（新歓祭）』を開催し、部会・サークルで新入生の勧誘活動を行ってききましたが、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により対面での新歓祭を開催できず、オンラインで勧誘活動を行いました。

今年度、各キャンパスの学生は、それぞれの状況により工夫を凝らした勧誘活動を行っております。

多摩キャンパスでは、在学生の切なる希望により、対面での活動を行いました。新型コロナウイルスの感染防止対策を十分に徹底したうえで、新歓祭の代替となる対面での勧誘活動を実施しました。また、後樂園キャンパスでは、感染リスクを避けオンライン開催とし、部会・サークルがクオリティを上げ作成した紹介動画の配信を行っております。市ヶ谷田町キャンパスでは、リアル感を重視し、オンタイムでのオンライン開催で勧誘活動を実施しました。

各種国家試験受験団体である学研連の各団体の説明会や入室試験などはオンライン会議システムを利用しながら実施しました。

② 日頃の活動について

新型コロナ感染症の収束状況を鑑みながら、曜日や時間制限、感染防止対策などの一定の条件の下、学友会所属部会から段階的に活動再開を検討していきたいと考えております。

6. 学費に関する考え方について

本学では、納入していただいている学費について、所定の単位を認定し学位を授与すること、また留学やボランティア、課外活動など、学生の皆さんが本学において多様な経験を積むために必要となる教育サービスの提供に係る費用の総額として設定しており、これらのサービスの対価として、学費を納めていただいております。新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが不透明な状況においても、学生の皆さんの健康と安全に配慮しつつ、これらの教育サービスを提供し続けていくことが大学の責務です。そのため、オンライン授業の導入をはじめとする様々な環境整備により、新たな経費が生じたとしても、入学時にご提示している4年間の学費が変動することはありません。今後も、様々な措置を講じることで、予定されている単位が修得できる環境を構築し、学生の皆さんが卒業要件を満たすことに支障が生じないように対策を講じてまいります。

また、施設設備費については、単なる施設利用料という位置付けではなく、施設・設備の永続的な維持・拡充のための費用としてご負担いただいております。学生の皆さんがキャンパスの入構を制限されている場合であっても、施設・設備の保守、営繕、光熱水費、通信費等々、通常どおり維持経費は発生していますし、オンライン授業の実施にあたっては、教育の質を保ち、授業の到達目標を達成するため、既存の施設設備、情報環境の整備・拡充に加えて、新たな情報環境の整備にも努めております。今後も引き続き環境整備・改善に努めるとともに、新たな施設設備の拡充についても整備を進めてまいります。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

7. 保護者向けの情報発信について

1) 公式 Web サイトおよびポータルサイトについて

大学の情報については本学公式 Web サイトで発信しているほか、本学学生向けポータルサイト「C Plus」で随時発信しております。

2) メール配信サービスについて

今年度から父母連絡会のメール配信サービスの環境を準備しました。今回、お届けした『草のみどり5月号』4ページをご確認いただき、登録ください。

8. 各種お問い合わせ先

各種お問い合わせにつきましては、『草のみどり5月号』に掲載しております～「中大NAVI 72ページに掲載しております。ご確認ください。

以上